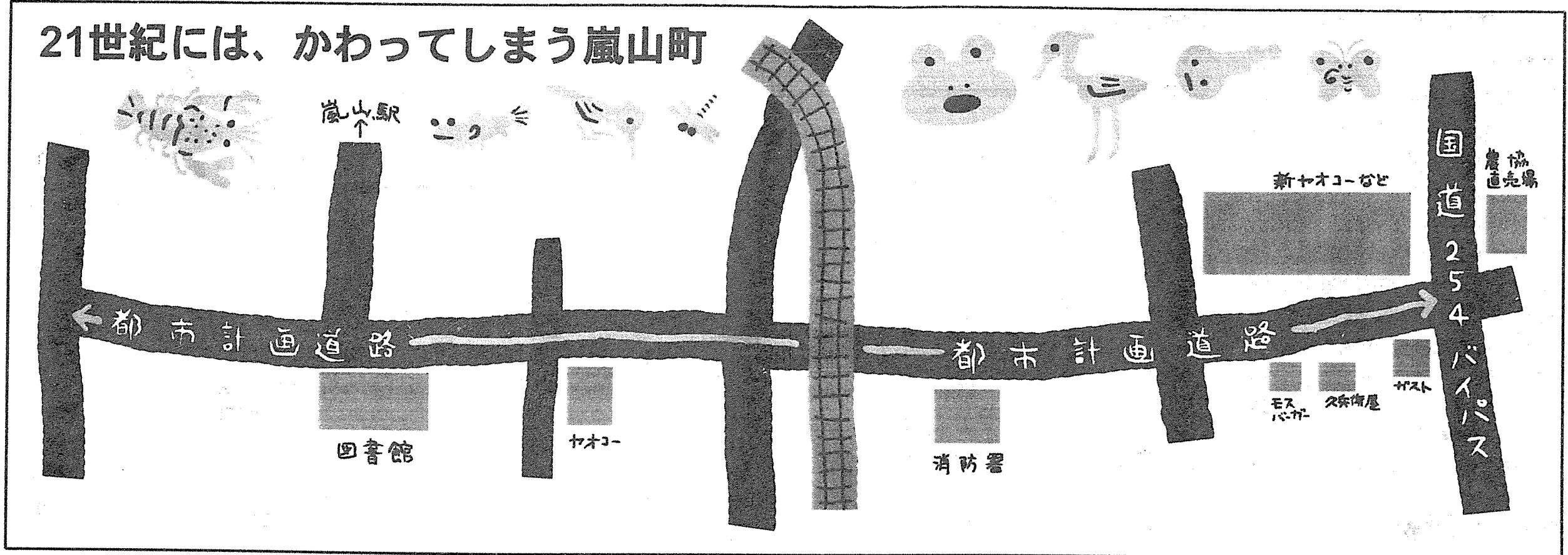


21世紀には、かわってしまう嵐山町



平沢地区の区画整理が進んで、国道254バイパスに交叉する都市計画道路、農協の直売場から、新ヤオコーやモスバーガーなどの大型店が開店します。東上線の下を都市計画道路が通過して、途中、駅東口に通じます。

2001年には、東武東上線複線化です。便利です。図書館も10月にはオープンします。菅谷消防署跡地には、高齢者施設「^い生き^い生きふれあいプラザなごみ」も建設。お風呂や健康器具があります。来年から始まる介護保険で、健康を維持するための施設です。歩く人、子ども、高齢者、障害のある人に安心できる町であってほしいと思います。

人の生活が便利になると困ること、時々見かけた^{しらさぎ}白鷺や^{かも}鴨、かえるなどの小さな動物の生活の場が失われることです。人間とは異なる生物のために、開発した面積と同じだけの緑を整備していくことも必要だと思います。

なぜって、「かえる」が「^と朱鷺」のように人口繁殖になると、人も生きていけなくなるように思えるからです。

地球のこと、知っていますか。
 たった3ミリの厚さのオゾン層で、私達は紫外線の害から守られています。地球上空にオゾン層が3ミリの厚さになるまでには、地球誕生から26億年もかかっています。そのオゾン層を、人類はたった60年でフロンの放出で破壊しようとしています。日本は、フロンの世界第2位の使用国ですが、フロンの回収を義務付けてない地球にやさしくない困った国なのです。